

外国人観光客の急な傷病対応において役立つ観光事業者の知識や準備 ～受入れ事例を交え、医療機関の視点から～

- 中部徳洲会病院の病院概要
- 当院の外国人患者受入れ環境
- 外国人患者数
- 外国人患者事例報告

医療法人徳洲会 中部徳洲会病院
国際医療支援部
比嘉 周作



Tokushukai Group

74病院、308施設

いつでも、どこでも、
誰でもが最善の医療を
受けられる社会を目指します。

徳洲会グループは1973年の創立以来、「生命だけは平等だ」の哲学の下、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指して、全国に医療機関を展開しています。とくに救急医療、離島・へき地医療を重点として、「断らない医療」を実践しています。

また、超高齢社会を見据え、徳洲会病院の近隣に介護・福祉施設も積極的に整備しています。今後も徳洲会は挑戦者としての気構えをもち、患者様、利用者様本位の医療・介護・福祉サービスを提供してまいります。

徳洲会グループの病院(開設順) ※2022年12月1日現在



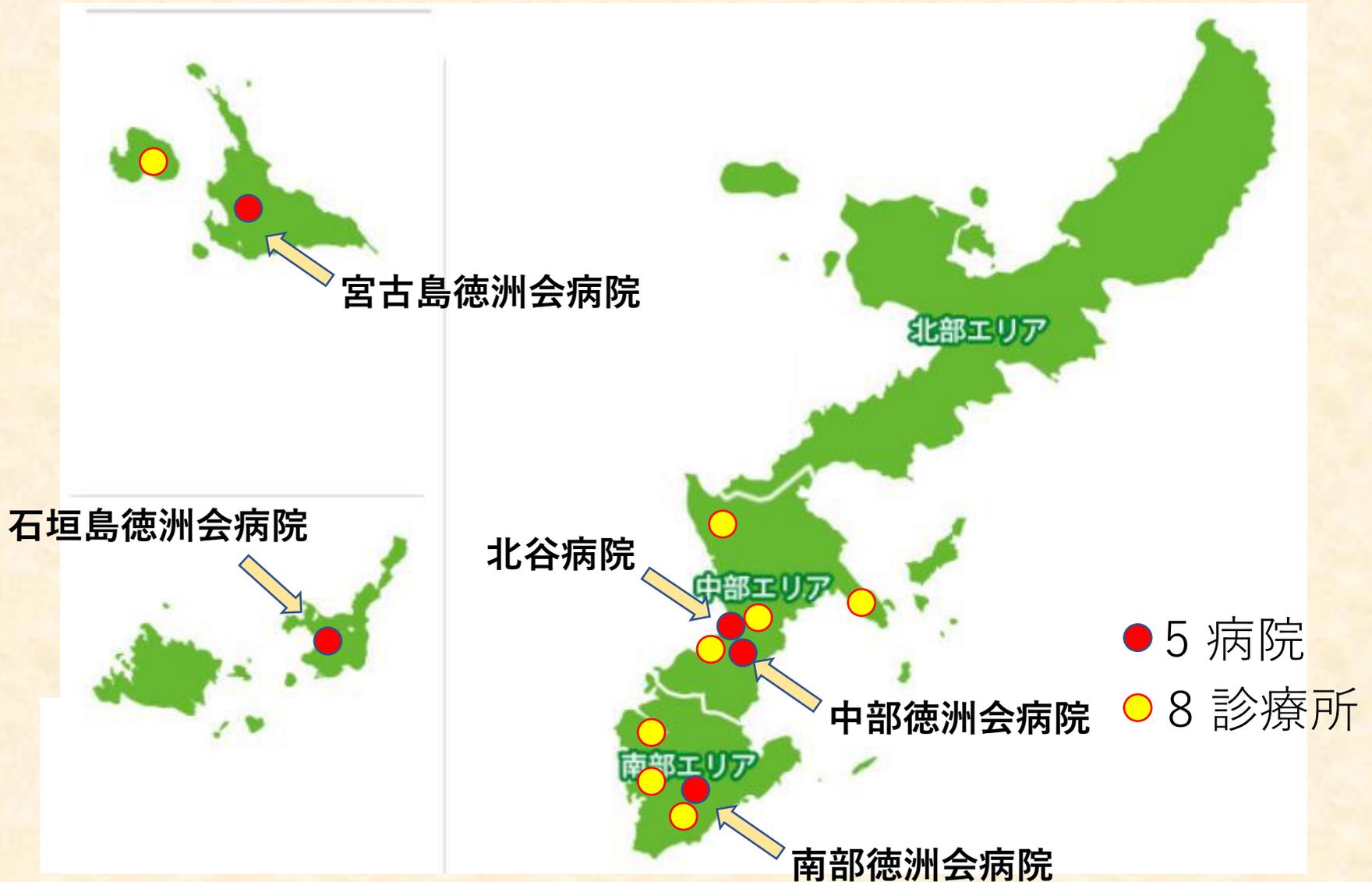
当院は徳洲会グループ21番目の
病院として設立されました。





沖縄県にある徳洲会グループ 5病院・8診療所

※ 2022年12月1日現在



中部徳洲会病院の歴史

年月	沿革
1988/4	中部徳洲会病院開院（沖縄市） 許可病床（150床）
1988/7	許可病床200床に変更
1988/12	許可病床300床に変更
2000/4	厚労省指定臨床研修病院承認
2005/8	(財)日本病院機能評価機構 Ver.4.0認定
2010/9	(財)日本病院機能評価機構 Ver.6.0認定
2011/3	許可病床319床に変更
2014/6	許可病床331床に変更
2016/4	新築移転（沖縄市から北中城村へ）
2016/10	(財)日本病院機能評価機構 3rdG:Ver.1.1認定
2017/2	JCI認証（Ver.5）
2017/4	許可病床347床に変更
2020/2	JCI認証更新（Ver.6）
2020/9	許可病床368床に変更（コロナ特例病床21床）
2022/5	(財)日本病院機能評価機構 3rdG:Ver.2.0認定
2022/7	許可病床398床に変更（コロナ特例病床21床）



徳洲会の理念・使命

健康と生活を守る
病院

“生命”だけは平等
だ

生命を安心
して預けられる病
院

「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を
受けられる社会」の実現

【理念の実行方法】

- ① 年中無休・24時間オープン
- ② 入院保証金・総室（大部屋）の室料差額冷暖房費一切無料
- ③ 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する。
- ④ 生活資金の立替・貸与をする。
- ⑤ 患者さまからの贈り物は一切受け取らない。
- ⑥ 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する。

病院サービス①

診療科目：

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・血液内科・腎臓内科・脳神経内科・
ペインクリニック内科・外科・呼吸器外科・心臓血管外科・消化器外科・乳腺外科・
小児外科・気管食道外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・膵臓外科・
リウマチ科・ペインクリニック外科・小児科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・
婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・病理診断科・
臨床検査科・救急科・泌尿器科（人工透析）・麻酔科・歯科口腔外科 **37診療科**



中部徳洲会病院
Chubu Tokushukai Hospital

健診センター



リラックスして健康診断を受診頂けるゆとりある待合スペース

血液浄化センター



40台の透析コンソール完備

当院の外国人患者受入環境

- JMIP認証病院（2021年更新済み）
- 院内通訳者：計10名（英語：8名 中国語：1名 韓国語：1名）
- 医療通訳技能検定保持者：計5名
- 院内通訳タブレット12台完備（医療通訳可）
- 院内のサインの多言語化
- 各種同意書・説明書の多言語化
- 5社の大手海外保険取り扱いあり
- 緊急時、24時間オンコール対応可能



院内掲示物の多言語化

各階のご案内 Floor Information		各階案内	各種階指符
12F	レストラン Cafe 100 たいよう市場	レストラン	飲食店
11F	総務課 <small>General Administration Office / Desk</small> 看護部 <small>Nursing & Support Unit</small>	総務課 看護部	総務科 护理部
10F			
9F	東病棟 <small>East wards</small> 西病棟 <small>West wards</small>	9층 동병동 9층 서병동	9樓 東病房 9樓 西病房
8F	東病棟 <small>East wards</small> 西病棟 <small>West wards</small> 医療福祉相談室 (MSW) <small>Medical Welfare Consultation room</small> 病児デイケア <small>Sick Child Care</small>	8층 동병동 8층 서병동 의료복지상담실 (MSW) 소아치과	8樓 東病房 8樓 西病房 의료복지상담실 (MSW) 生病儿重保育所
7F	東病棟 <small>East wards</small> 西病棟 <small>West wards</small>	7층 동병동 7층 서병동	7樓 東病房 7樓 西病房
6F	東病棟 <small>East wards</small> 西病棟 <small>West wards</small> 14 産科 <small>Obstetrics</small>	6층 동병동 6층 서병동 산과 (한정 외상)	6樓 東病房 6樓 西病房 産科
5F	東病棟 <small>East wards</small> 西病棟 <small>West wards</small> 13 リハビリテーションセンター <small>Rehabilitation Center</small>	5층 동병동 5층 서병동 재활요양센터	5樓 東病房 5樓 西病房 康復中心
4F	中央手術部/日帰り手術センター <small>Central Operating Department / Day Surgery Center</small> 医局 <small>Doctors' Office</small> 心カテ・血管造影室 <small>Catheter Angiography</small> 4 ICU・HCU <small>Intensive Care Unit / High Care Unit</small>	중심수술부/일회수술센터 임상카테/혈관조영실 의국 4층 집중치료실 4층 중급치료실	中央手術部/日帰り手術中心 4層手術/血液浄化室 医局 4層 重症监护室 4層 高级病房
3F	8 小児科 <small>Pediatrics</small> F 中央採血室 <small>Phlebotomy Room</small> 9 耳鼻咽喉科・皮膚科 <small>Otorhinolaryngology / Dermatology</small> G 化学療法室(がんケアサロン) <small>Chemotherapy / Cancer Care Salon</small> 10 外科・形成外科 <small>Surgery - Plastic surgery</small> H 内視鏡センター <small>Endoscopy Center</small> 11 女性外来 <small>Outpatient for Women Only</small> 消化器内科 <small>Gastroenterology</small> I 血液浄化センター <small>Blood Purification Center</small> 12 眼科 <small>Ophthalmology Department (Eye Clinic)</small> J 健康管理センター <small>Healthcare Center</small> 地域医療連携室 <small>Regional Liaison Office</small>	8 소아과 9 이비인후과·피부과 10 외과·형성외과 11 여성외과 12 안과 지역의료연계실 응급재활실 의약요양실(일회센터) 내시경센터 혈액정화센터 건강관리센터	8 小児科 9 耳鼻咽喉科・皮膚科 10 外科・形成外科 11 女性门诊 12 眼科 区域医疗合作室 F 中央採血室 G 化学療法室(癌症护理室) H 内窥镜中心 I 血液净化中心 J 保健中心
2F	1 2 内科 <small>Internal Medicine</small> C 中央処置室 <small>Central Treatment Room</small> 3 脳神経外科・泌尿器科 <small>Neurology - Urology</small> D 放射線部 <small>Medical Radiography</small> 4 整形外科 <small>Orthopedics</small> E 臨床検査部(生理) <small>Clinical Laboratory Department</small> 5 歯科口腔外科 <small>Dental Surgery</small> F 総合受付 <small>General Reception</small> 6 救急センター <small>Emergency Center</small> G 薬剤部(調剤) <small>Pharmacy</small> 7 時間外フロア <small>After Hours Floor</small>	1,2 내과 3 뇌신경외과·비뇨기과 4 정형외과 5 치과구강외과 6 응급처치실 7 환자선문 8 응급실(24시간/응급/조동실) 9 응급실 10 약제부(조제)	1,2 内科 3 脳神経外科・泌尿科 4 整形外科 5 牙科・口腔外科 6 急救中心 7 工作時間外病房 8 中心治疗室 9 放射线部 10 临床検査科(生理) 11 综合接待 12 药房(配药)
1F	A 臨床試験部 <small>Clinical Trial Department</small> 講義室 <small>Lecture Room</small> B 放射線部 (SPECT) <small>Medical Radiography (SPECT)</small> ATM (ATM) <small>ATM (ATM)</small> C 総合案内 <small>General Information</small> コンビニ (コンビニ) <small>Convenience Store</small> D 総合案内 <small>General Information</small> カフェ (Cafe) <small>Cafe</small> E 入退院サポートセンター <small>Inpatient/Outpatient Support Center</small> F 患者図書コーナー <small>Patients' Book Corner</small>	11 臨床試験部 12 放射線部 (SPECT) 13 総合案内 14 臨床試験支援中心 15 患者図書室 16 読書会図書 17 ATM(両国支店) 18 患者図書コーナー 19 カフェ (A&W)	■ 臨床検査科 ■ 放射線部 (SPECT) ■ 総合接待 ■ 住居困難支援中心 ■ 患者図書室 ■ 読書会図書 ■ ATM (両国支店) ■ 便利店 (全家) ■ 咖啡店 (A&W)

D階段(2F-3F)
Stairs D

内視鏡センター
Endoscopy Center

血液浄化センター
Blood Purification Center

8 小児科
Pediatrics

9 耳鼻咽喉科・皮膚科
Otorhinolaryngology / Dermatology

10 外科・形成外科・消化器内科
Surgery - Plastic surgery - Gastroenterology

11 女性外来
Outpatient for Women Only

12 眼科
Ophthalmology Department (Eye Clinic)

F 中央採血室
Phlebotomy Room

G 化学療法室(がんケアサロン)
Chemotherapy (Cancer Care Salon)

国際医療支援部
International Medical Support Department

中央エレベーター
Elevator

A階段(1F-12F)
Stairs A

トイレ
Restroom

当院救急外来の規定

- 救急外来である為、専門の先生による診療では無く、応急対応となります。
- 応急対応となる為、処方箋は3日分までとなります。
- 専門の診療科ではない為、診断書の発行が出来ません。
- 救急車受入れ等も行っている為、待ち時間が発生します。
- 緊急性の有無により、診察の順番が前後致します。



診療費計算と海外保険取り扱い

- 「日本国籍（在留資格含む）を有さず、日本国内で有効な公的健康保険を有しない患者様」につきましては医療費を1点20円にて計算。

※診断書等の書類は英訳のみ対応とし、通常の倍の金額が発生。

- 取り扱いのある海外保険

- Tricare
- Cigna
- Aetna
- GeoBlue
- Blue Cross Blue Shield



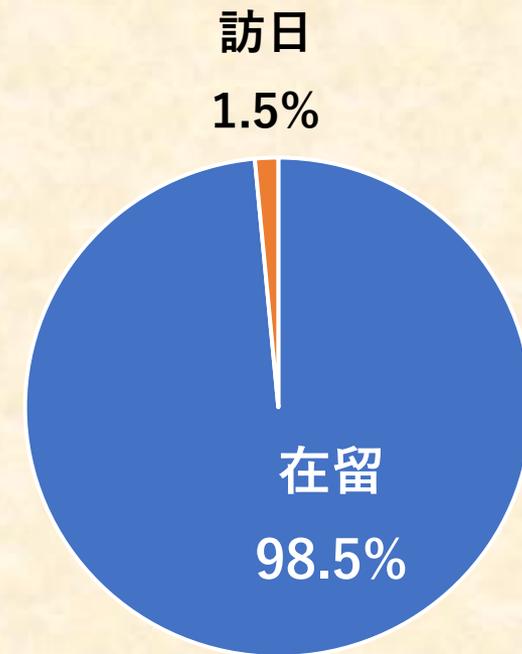
※海外保険の利用は当院が支払保証書を受領した上で利用可能となります。

外国人患者様受入れの現状 (2023年1月～5月)

滞在形態別患者割合 (2023.1)

在留 735	在沖外国人	513
	米軍属及び家族	160
	米軍人及び家族	48
	県外在住外国人	9
	その他	4
	不明	1
訪日 11	観光客	11
	ビジネス	0
	検診目的訪日	0
	治療目的訪日	0

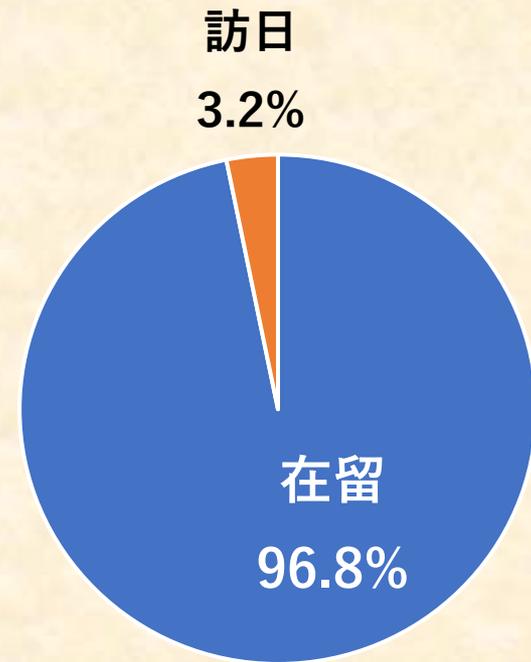
滞在形態-在留・訪日



滞在形態別患者割合 (2023.2)

在留 664	在沖外国人	459
	米軍属及び家族	136
	米軍人及び家族	60
	県外在住外国人	0
	その他	9
	不明	0
訪日 22	観光客	22
	ビジネス	0
	検診目的訪日	0
	治療目的訪日	0

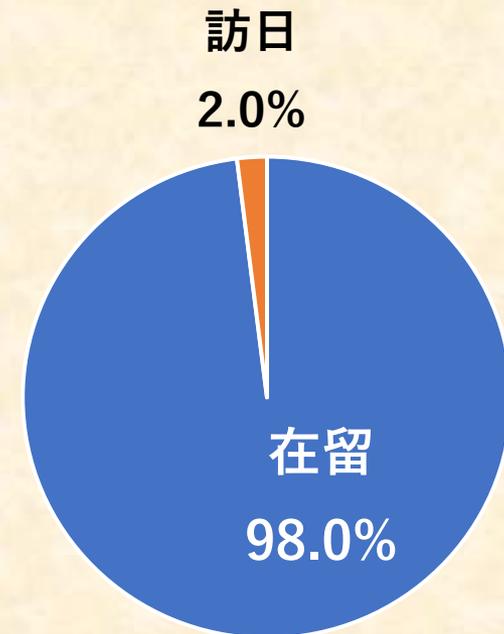
滞在形態-在留・訪日



滞在形態別患者割合 (2023.3)

在留 845	在沖外国人	579
	米軍属及び家族	180
	米軍人及び家族	70
	県外在住外国人	6
	その他	10
	不明	0
訪日 17	観光客	15
	ビジネス	2
	検診目的訪日	0
	治療目的訪日	0

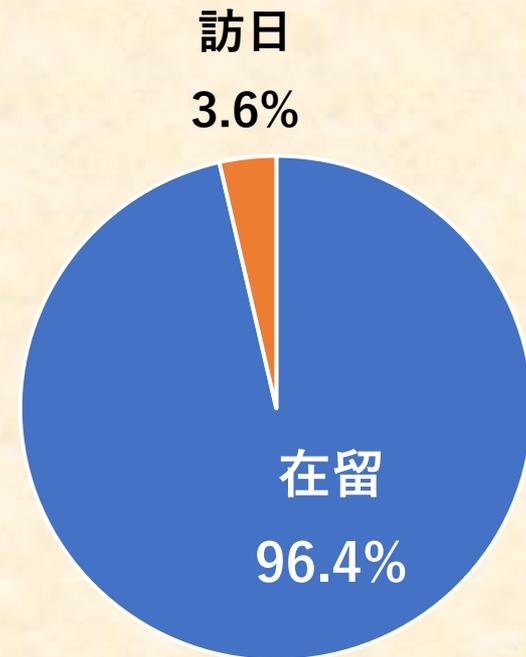
滞在形態-在留・訪日



滞在形態別患者割合 (2023.4)

在留 728	在沖外国人	478
	米軍属及び家族	166
	米軍人及び家族	73
	県外在住外国人	4
	その他	6
	不明	1
訪日 27	観光客	26
	ビジネス	1
	検診目的訪日	0
	治療目的訪日	0

滞在形態-在留・訪日

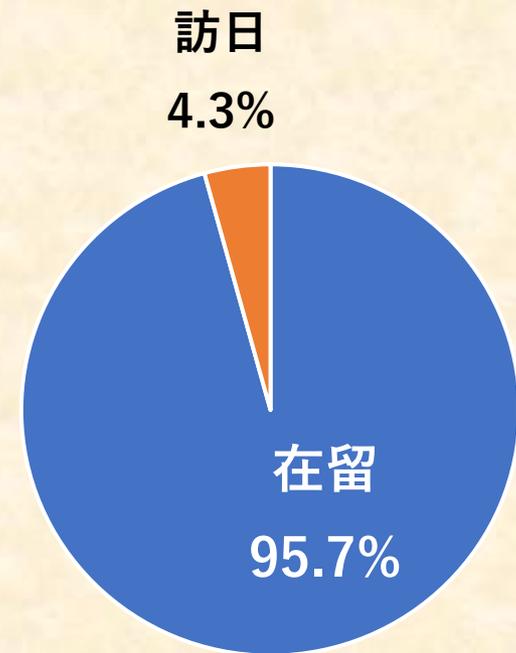


人間ドック × 1名

滞在形態別患者割合 (2023.5)

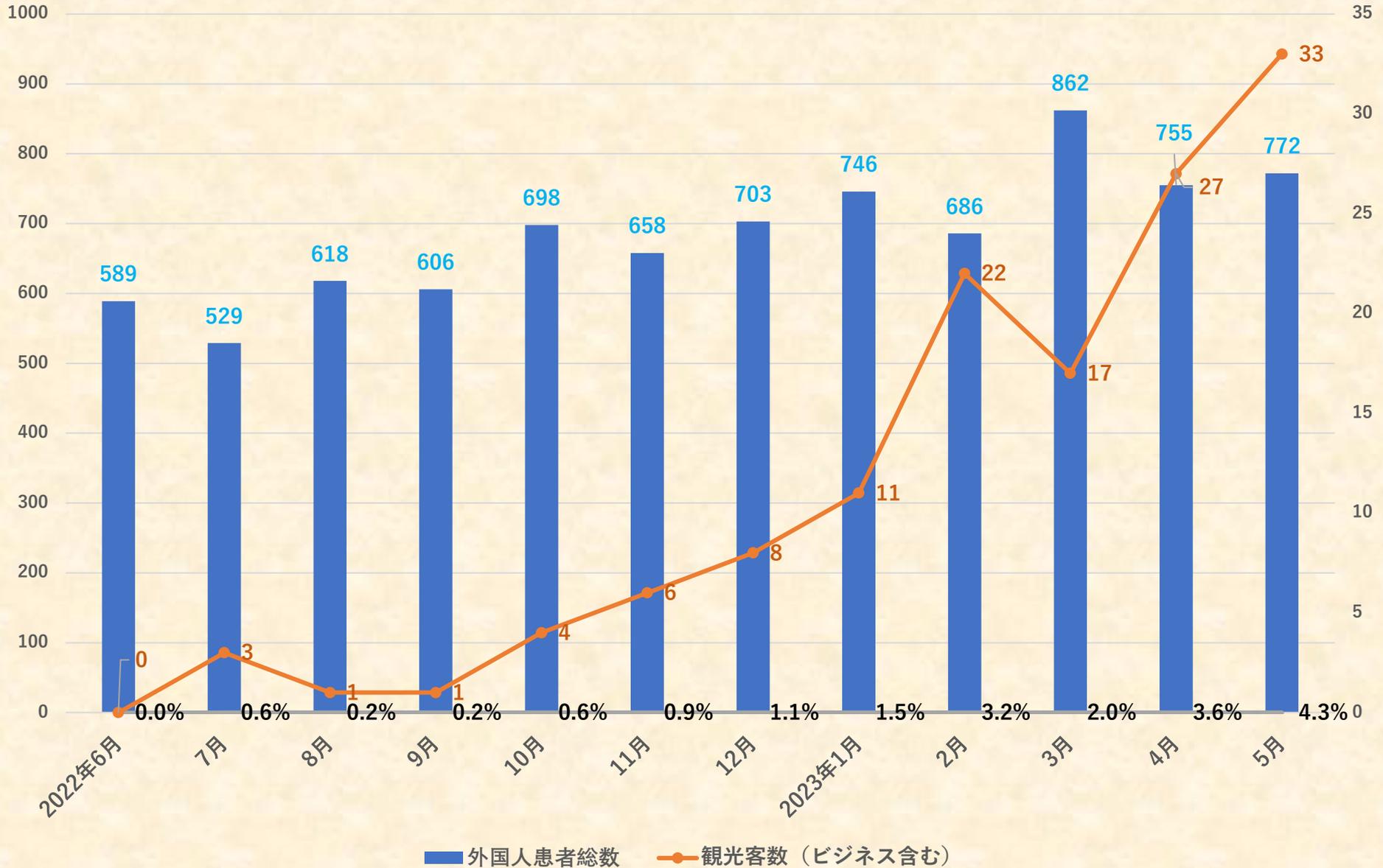
在留 739	在沖外国人	494
	米軍属及び家族	164
	米軍人及び家族	65
	県外在住外国人	8
	その他	7
	不明	1
訪日 33	観光客	33
	ビジネス	0
	検診目的訪日	0
	治療目的訪日	0

滞在形態-在留・訪日

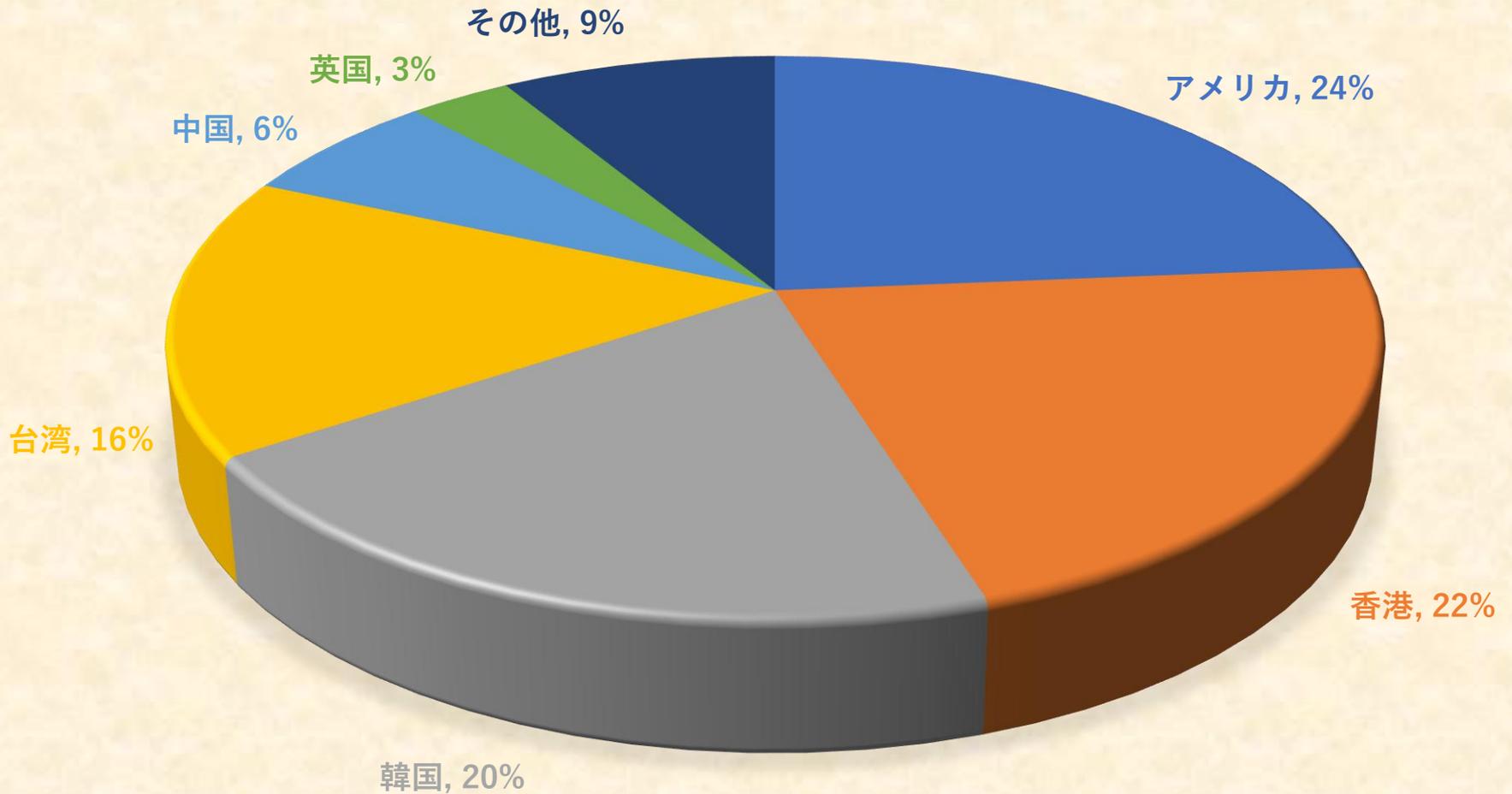


旅行透析 × 1 名

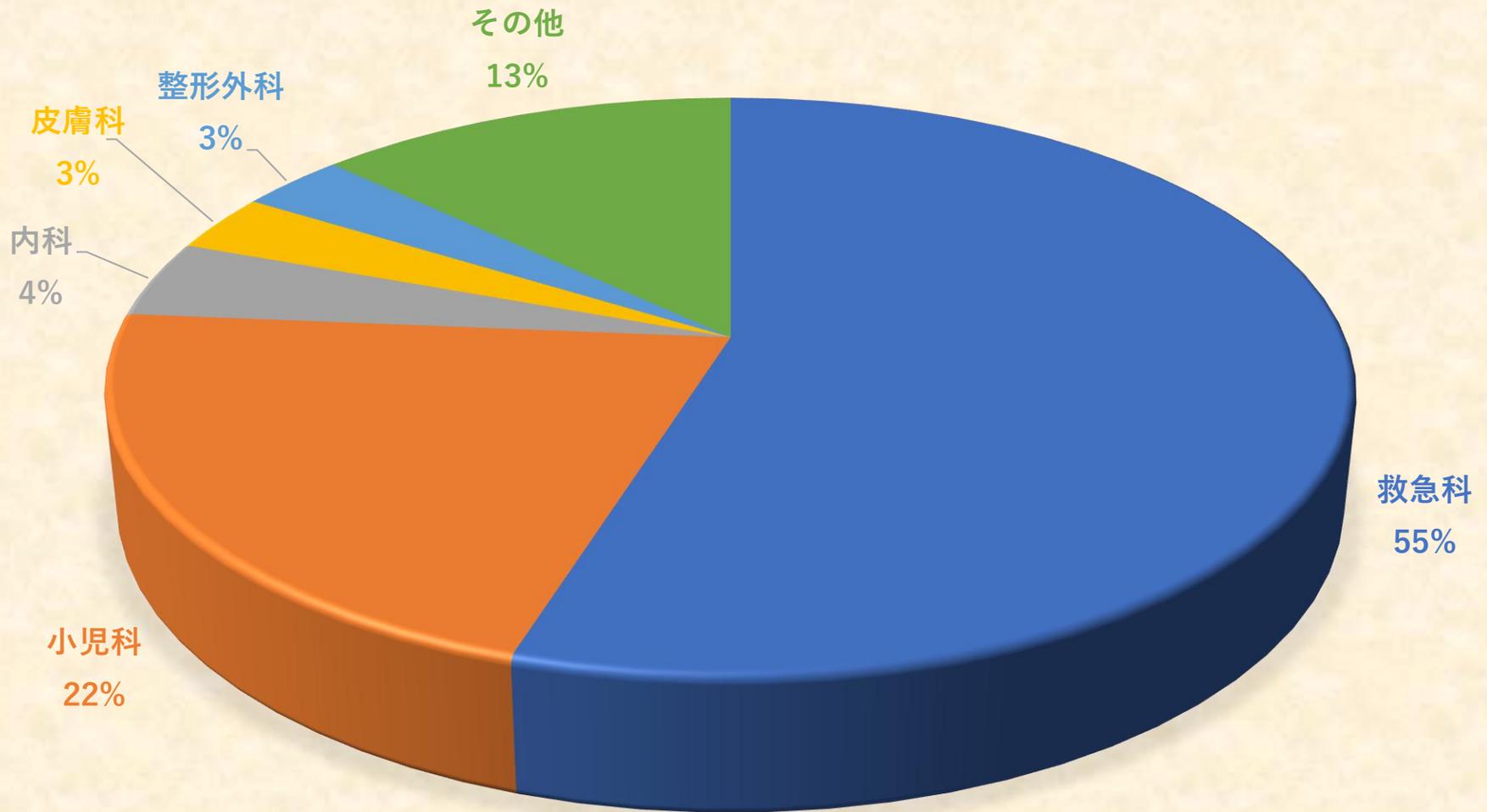
観光外国人患者数推移



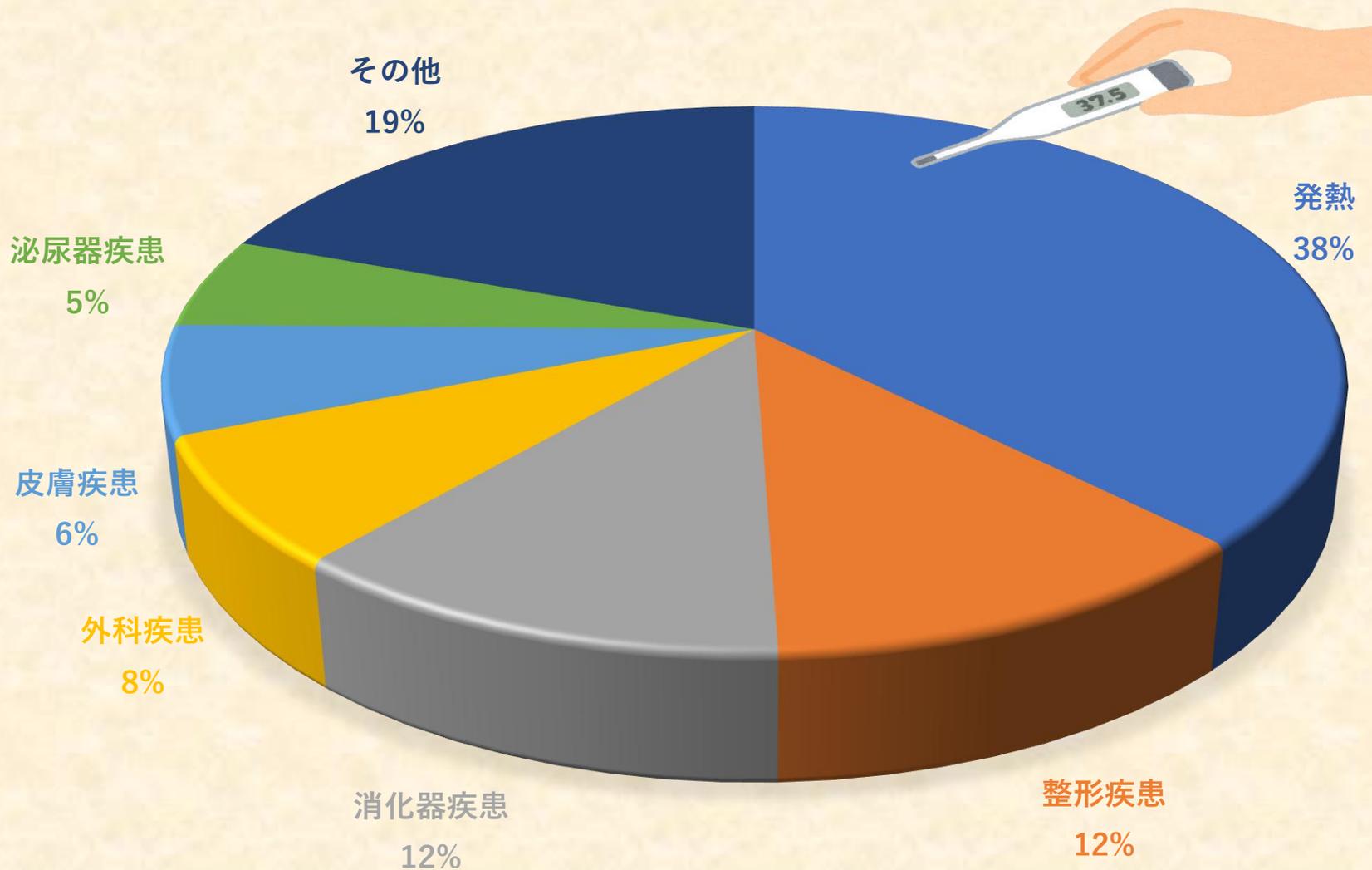
2023年1月-5月 観光客患者割合（国別）



2023年1月-5月 観光客患者割合（診療科別）

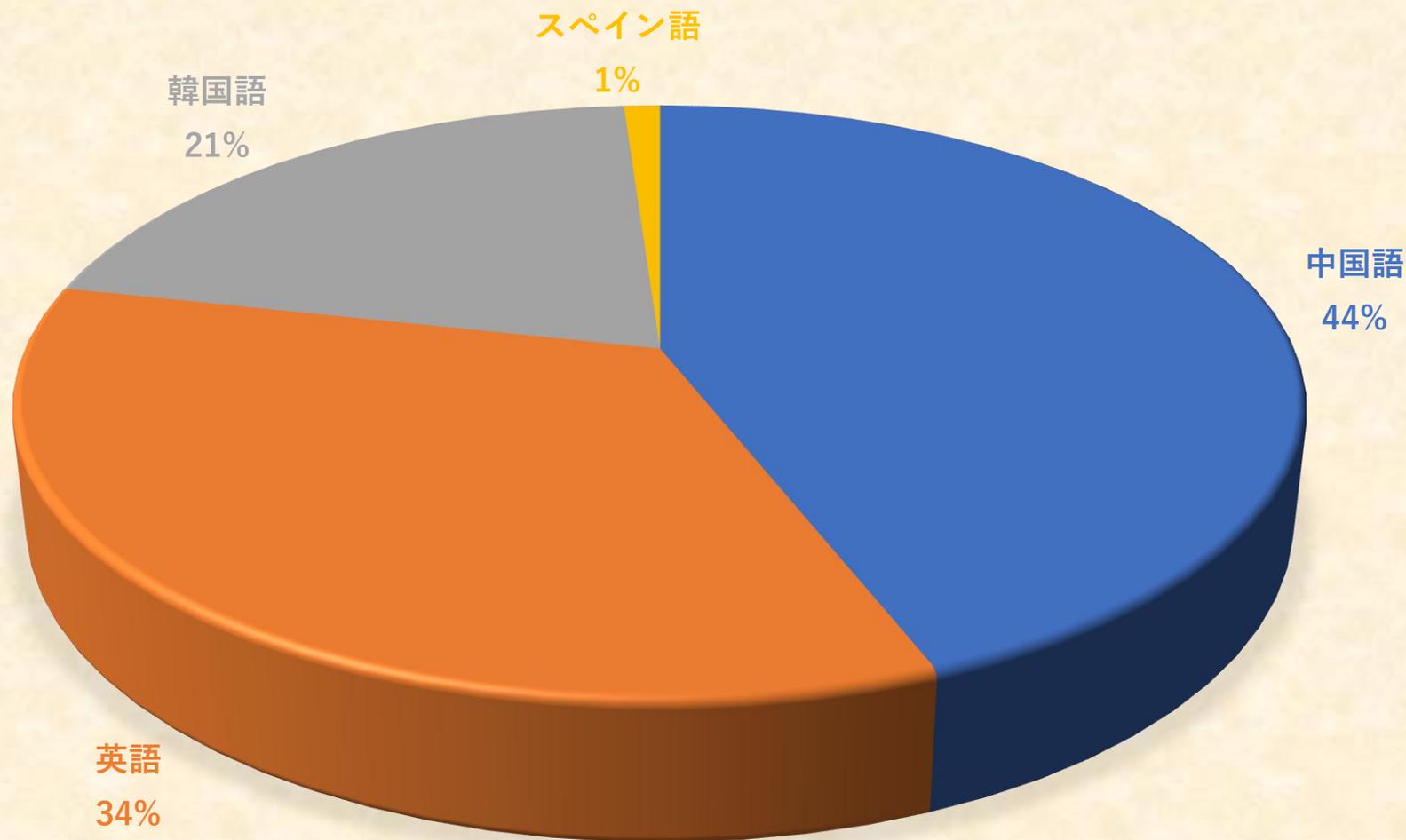


2023年1月-5月 観光客患者割合（疾患別）



成人：60% 小児：40%
医療費平均：¥40,248

2023年1月-5月 観光客患者割合（言語別）



※中国語 = 北京語、広東語、台湾語含む

事例紹介



※個人情報取扱の観点より、患者情報を一部変更しております。

★事例1

- ・フィリピンからの旅行者（50代男性）
- ・海外旅行保険無し
- ・区分：外来

【背景】

発熱、蕁麻疹、悪寒を主訴に当院救急外来受診。血液検査にて、高度の黄疸、腎機能障害、肝機能障害があり、なんらかの感染症によって起因していると予測し入院加療が望ましい状況。

しかし、海外旅行保険の加入無く、医療費が支払い出来ない理由にて、自国フィリピンでの治療を希望されており、症状悪化時は命に関わる可能性があると説明した上で、早期帰国を提案した。

★事例2

- ・台湾からの旅行者（50代女性）
- ・海外旅行保険無し
- ・医療費：520万円
- ・区分：入院（9日間）

【背景】

沖縄を観光中、突然胸部痛、心窩部痛、背部痛を自覚し、当院救急外来を受診。検査にて急性大動脈解離の診断となり、緊急手術。その後、集中治療室にて加療。患者様の入院期間に国内外の各損害保険会社と提携を結んでいる医療アシスタンス会社と連携を取り、退院時に本国から看護師を手配頂き、帰国のサポートを行った。

【支払い】

本国にご家族がいるが、生活に余裕が無く、1度で全額お支払いが出来ない。その為、約5年間の分割支払いを約束し、完済。

事例から見えてくるもの

2つの事例の共通点 →→ 無保険



YES

NO

治療を受けましたか？

治療を受ける事が出来たが、
莫大な医療費が発生してしま
い、その後の生活が厳し
くなった。

無保険である事から、命の
危険よりも金銭的な問題を
重視する事になってしまっ
た。

旅行保険の加入で上記2件は解決出来ます！！

★事例3

- ・ハンガリーからの旅行者（60代女性）
- ・海外旅行保険有り
- ・医療費：110万円
- ・区分：入院（7日間）

【背景】

沖縄にて観光中、耳鳴りと視界不良を主訴に当院へ救急搬送。画像検査にて脳梗塞の診断。薬物療法にて入院加療。再発リスクが低くなった時点で退院となる。退院後2日目に帰国となった。

【支払い】

母国にて加入された海外保険会社より、日本の医療アシスタンス会社へ取り次ぎ、介入頂く。免責金額はあるものの、未収無く帰国へとつなぐ事が出来た。

医療機関を受診する前に 知っておいて欲しいこと！



- ①医療機関の受診は急に必要になるケースがほとんどです。
万が一に備えた医療保険の加入をお勧め致します。
観光庁にて海外旅行保険の加入推奨するチラシなど確認を！
- ②観光事業者または外国人観光客双方にて、沖縄県インバウンド医療対応多言語コールセンターを有効に活用し、おきなわ医療通訳サポートセンターにて事前に外国人受け入れ可能病院を把握してもらうことでよりスムーズな受診が可能となります。
- ③医療機関受診の際はパスポート、保険証券カード等を携帯し、いつでも確認できるようご準備ください。
- ④医療機関によっては通訳者の同行が必要となる場合があるため、事前に医療機関へお問合せ下さい。その際に各医療機関の規定（救急外来の待ち時間発生や処方日数等）についても併せてご確認ください。



ご清聴ありがとうございました。